

2018 OPDES A-1 in 埼玉 吉見運動公園

2018年USDA日本代表一次予選会

主催 協力
特別協賛
日 時
会場
審判員
出 陳 料

NPO法人 犬の総合教育社会推進機構 (OPDES)

創設 ロイヤルカナン・ジャパン

帝京科学大学 生命環境学部 アニマルサイエンス学科 ドッグトレーナー研究部

2018年2月10日(土) 1~20部

2018年2月11日(日) 6部9~15部19~22部

埼玉 吉見運動公園

10日 日高千尋 森嶋基起 新井哲雄 11日 渡辺哲 富岡健一郎

アジリティ1種目 ¥4,000 スヌーカギャンブラー ¥5,000

(4部~17部19部20部, OPDES会員であること。又、申込締切日及び、大会当日はチームテストが有効期間内であること。)

ビギナークラス・ノービス1度・2度クラスは1種目 ¥2,500(OPDES会員及び、協賛NPO法人や団体の会員の方、

当日入会可。それ以外の方でも出場できますが、出場料は¥3,000といたします。)

スーパーベテランズクラスは ¥1,000(OPDES会員及び、協賛NPO法人や団体の会員の方、当日入会可。

それ以外の方でも出場できますが、出場料は ¥1,500といたします。)

*郵便振替用紙にて出陳料を締切日までに振込みください。(郵便振替以外は受付しません)

*郵便振替用紙がない場合は、最寄の郵便局に設置してある**青色振替用紙**にて入金ください。

*郵便振替口座: **00110-1-514503** 加入者名 オペデス東京事務局 (振込料は出陳者ご負担にてお願いいたします。)

2018年1月29日(月曜日) 必着

※電話での申込は出来ません。締め切り後、また当日申込は受付できません。欠席の場合、出場料の返金はありません。



初めて1度クラス、3度クラス
に出場するイヌは体高測定
が必要です。
詳細はOPDES HPをご覧ください。
体高測定は最初の種目開始
前にお済ませください。

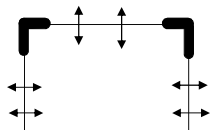
申込締切

申込・問合せ先 OPDES東京事務局
〒185-0002 東京都国分寺市東戸倉1-8-59
TEL 090-4673-4002(不通の場合はメッセージを残してください。折り返し連絡致します。)
FAX 042-326-6343(※ FAXでの申込は、後で必ず電話で確認して下さい。)

競技科目

全種目1回の試技(ビギナークラスのみ2走)。1部ビギナー以外はノーリード。

- 1部 ビギナークラス リード装着有・無、どちらも可。右コース(ハードル・トンネル)
 - 2部 ノービス1度 障害数10台前後。(ハードル・トンネル)
 - 3部 ノービス2度 障害数10~15台。(ハードル・トンネル・タイヤ)
 - 4部 パフォーマンスJP1度 JP1度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 5部 パフォーマンスJP2度 JP2度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 6部 パフォーマンスJP3度 JP3度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 7部 ジャンピング1度 AG1度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 8部 ジャンピング2度 AG2度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティーブルチェイス)と(ビギナークラスのコース)との重複不可。]
 - 9部 ジャンピング3度 AG3度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 10部 パフォーマンスAG1度 AG1度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 11部 パフォーマンスAG2度 AG2度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 12部 パフォーマンスAG3度 AG3度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 13部 アジリティ1度 タッチ障害1~3台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 14部 アジリティ2度 タッチ障害2~4台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 15部 アジリティ3度 タッチ障害2~4台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティーブルチェイス)との重複不可。]
 - 16部 スティーブルチェイス AG3度レベル。(タッチ障害はアフレームのみ在ります。)[パフォーマンスクラス(全レベル)との重複不可。]
 - 17部 パフォーマンススティーブル AG3度レベル。(タッチ障害はアフレームのみ在ります。)[標準クラス(全レベル)との重複不可。]
 - 18部 スーパーベテランズ 8歳以上の犬が出場できます。NV1度のコース。ハードルの高さは、ミニ10cm、スタンダード30cm。(他のクラス、レベルとの重複不可。)
 - 19部 IFCSチャレンジクラスジャンピング JP3度・AG3度・IFCSチャレンジクラスアジリティ・スティーブルチェイスとのみ重複可。
 - 20部 IFCSチャレンジクラスアジリティ JP3度・AG3度・IFCSチャレンジクラスジャンピング・スティーブルチェイスとのみ重複可。
 - 21部 パフォーマンススヌーカ&ギャンブラー 標準クラス(全レベル)と重複不可
 - 22部 スヌーカ&ギャンブラー TT1資格のある犬が出場できます。(スヌーカ&ギャンブラーのみの単課目出場はできません。)
- チームテスト資格が必要です。***永久でない**チームテストの有効期間は1年です。ご確認ください。**
 チームテスト(レベル1): JP1・2、パフォーマンスJP1・2、AG1・2、パフォーマンスAG1・2、スティーブルチェイス、パフォーマンスSTP、スヌーカ&ギャンブラー、パフォーマンスS&G
 チームテスト(レベル2): パフォーマンスJP3、JP3、パフォーマンスAG3、AG3、IFCSチャレンジクラス [パフォーマンスクラス(全レベル)との重複不可]



- ※ 同一競技会で、標準クラス(JP1・2・3度、AG1・2・3度、スティーブルチェイス)と、パフォーマンスクラス(パフォーマンスJP1・2・3度、パフォーマンスAG1・2・3度、パフォーマンススティーブル)との重複出場はできません。
- ※ 8歳以上でも1~17部・19~22部に出場できます。
- ※ 15部は2018年USDAワールドチャンピオンシップの日本代表選考会(2018年5月予定)の一次予選となります。

減点0の犬は、2018年日本代表選考会セミファイナルに出場できます。15部で減点0で1席を一回、プラス減点0の成績で、ファイナル権を獲得できます。

※ 16部は2018年USDAワールドチャンピオンシップの日本代表選考会(2018年5月予定)の一次予選となります。一次予選通過基準は、上位3頭の平均タイム1.25となります。

※ セミファイナルへ参加するには必ず一次予選を1回クリアしていなければなりません。セミファイナル通過者は全員ファイナルへ進みます。

※ アジアグランプリ、ジャンピングランにおけるパフォーマンスクラスセミファイナルの出場条件は、標準クラスと同様です。

※ 一次予選(パフォーマンスクラスAG3度)においてグリーンラン(ノーミスした犬は、アジアグランプリ、ジャンピングラン)のパフォーマンスクラスセミファイナルに出場できます。

※ セミファイナルをグリーンランするか、一次予選において1回のグリーンラン+グリーンランでの優勝した犬はパフォーマンスクラスファイナルに出場できます。

※ ジャンピング1・2・3度、パフォーマンスJP1・2・3度、アジリティ1・2・3度、パフォーマンスアジリティ1・2・3度に出場の犬は体高測定を行います。

※ ただし、過去にOPDESアジリティ競技会において、体高測定を行い、OPDESグリーンブックに記載されている犬は行いません。

※ エサやボール等を所持してハンドリングする事が禁止されました。ご注意ください!!

ハードルの高さ

※ 1~3部のハードルの高さはミニ20cm、スタンダード40cmとします。

※ 初めに1度クラス、3度クラスに出場する犬は体高測定が必要です。

※ ただし、既に2度クラス、3度クラスに出場している犬は、1度に出場する際に測定した体高クラスでの出場となりますので、体高測定の義務はありません。

体高30.48cm以下→20cm障害を使用 体高30.49~40.64cm→30cm障害を使用

※ 4~6、10~12、17、21部は、下記のクラス分けにより競技を行います。

パフォーマンスクラス: 体高30.48cm以下→20cm障害を使用 体高30.49~43.13cm→30cm障害を使用

体高43.14~53.34cm→40cm障害を使用 体高53.35cm以上→50cm障害を使用(アフレームの高さ160cm)

※ 2018年12月10日より19、20部は下記のクラス分けにより競技を行います。

30cmToy(体高30cm以下)→30cm障害を使用

40cmMini(体高40cm以下)→40cm障害を使用

50cmMidi(体高50cm以下)→50cm障害を使用

60cmMaxi(体高50.1cm以上)→60cm障害を使用

※ 2017年1月1日から7、8、9、13、14、15、16、22部は、下記のクラス分けにより競技を行います。

標準クラス: 体高30.48cm以下→25cm障害を使用 体高35.56cm以下→35cm障害を使用 体高43.13cm以下→40cm障害を使用

体高48.26cm以下→50cm障害を使用 体高53.34cm以下→55cm障害を使用 体高53.35cm以上→60cm障害を使用

※ 希望があれば、何度でも体高測定を受けることができます。

表彰と成績

※ 各部各クラスの出陳頭数が5頭以下の場合には1席のみ、10頭以下の場合には2席まで、11頭以上の場合には3席まで(18部は1席のみ)を表彰致します。出陳全犬に参加賞が授与されます。

アジリティ出場資格

※ 血統書のあるなしに関わらず全ての犬種が出場できます。OPDESの会員もしくは会員の家族、入会は競技会当日でも結構です。

※ OPDESアジリティワークブック(グリーンブック)を忘れずに受付時に提出してください。OPDESに入会して頂いた方に無料で発行いたします。

※ 競技会記録や、各クワン接日等がすべて記録できる。欧米においてはスポーツツップは必ず持参しなければなりません。(再発行は¥500。)

※ クラス昇級制度について(2005年1月1日よりクラス昇級制度が実施されています。)

*AG2度・パフォーマンスAG2度・JP2度・パフォーマンスJP2度に出場するためには、AG1度、またはパフォーマンスAG1度(混合可)で減点5以下の成績が2回必要。

*AG3度・パフォーマンスAG3度・JP3度・パフォーマンスJP3度・IFCSチャレンジクラスに出場するためには、AG2度、またはパフォーマンスAG2度(混合可)で減点5以下の成績が2回必要。

*3度のイヌは2度と3度に出場できます。2度のイヌは1度と2度に出場できます。

※但し、2001年7月1日から2004年12月31日までの期間に、AG1度で減点7以下の成績を1回獲得しているイヌは2度クラスに出場できます。

※同じく、AG2度、AG3度で減点7以下の成績を1回獲得しているイヌはAG3度に出場できます。

※競技会申込時において、たとえば1度クラスのイヌが、競技会当日までに、2度クラスに昇級しておれば、2度の競技に出場できます。(2度のイヌが3度に上がる時も同様です。)

※2011年までにベテランズクラスに出場した犬は3度クラスに出場できます。同じくスーパーミニクラス2度に出場した犬は2度クラスに出場できます。スーパーミニクラス2度において過去2回以上

1ミス以内の成績を取った犬は3度クラスに出場できます。

【注意・禁止事項】

※「吉見運動公園」は人と犬とのより良い関係を構築するために埼玉県から御理解を頂、使用しておりますので、一般の会場への来場者に迷惑のかからないよう協力してください。

※御愛犬の排泄物は確実に所有者が持ち帰りください。

※危険ですので車中にイヌだけに置きっぱなしにしないでください。

※会場における一切の出来事は本犬所有者の責任とし、主催者は責任を負いかねますのでご了承ください。

※大会開催場所もしくは会場付近での、ビラの配布、署名応募活動等の大会目的外活動は固くお断りいたします。

※会場に参加及び、同伴する犬は狂犬病予防接種済で、その効力は大会期間中有効でなければ参加をお断りいたします。

※競技場内外は犬にリードを付けて移動してください。

※大会開催場所もしくは会場付近での、ウォーミングアップ用公認ハードル以外のアジリティ障害での練習は固くお断りいたします。

※エサやボール等を所持してハンドリングする事は禁止されています。